

SWEDEN&DANMARK

班員

生形さゆみ 赤間理沙 ・杉理恵子 ・小野寺彩 ・安藤渚

私たちが愛するスウェーデンとデンマークに ついてまとめました。

~ スウェーデン~

市庁舎

ここには今まで各国から頂いたメダルがあったり スウェーデンについての会議を行ったりもしているそうです。 市庁舎といえば! ノーベル賞です。 だけどここは食事会とダンスパーティだけみたいで、 受賞は別の場所で行うそうです。ちょっと残念





スカンセン自然博物館

1891年にオープンした世界初の自然博物館。

子供が楽しめるように、と小さい鹿などの動物、湖には鳥が!

すごく可愛かった~!

柵はすべて木で作られていました。

木と木を結ぶものも"つる"で、釘などは一切使ってなく、

これこそ自然だ!という感じでした。

あざらしなどの水中に住む動物もいて、ずいぶん近くで見ることができました! スウェーデンで <mark>森の王様</mark>」と呼ばれている大鹿のような動物も近くで見られました。 大きくて重そうなのですが、結構早く走るそうです!





VASA 博物館

沈没して333年後、ようやくひきあげられた船なのですが

98パーセントがそのままで、現存しています。

館内は船を保つために外より気温も湿度も高くじめじめしていました。

大きさだけではなく、装飾も凝っていてびっくり!

何故豪華なのか?それは皇帝を乗せるための船だったから。

(しかし、沈没したときは皇帝は乗っていませんでした)

何故沈没したのか?それは今でも真実は謎のまま・・・。

~ デンマーク~

皇居と衛兵さん

皇居の前には衛兵さんが2人立っていて規則的な動きで左右に往復していました。 銃を持っていて、本物の弾が入っているそうです。喋ってはいけない決まりになってい て、半径2m以内に入ると撃たれるかもしれない!!とガイドさんに言われみんなお そるおそる写真を撮っていました。

でも 握手したぁ~ 」という声もありました。



人魚の像

人魚の像を見て皆が言った事... 小さい 」 古い 」と賛否両論でした。 干潮の時には頑張れば触れる位の距離に像はありました。 満潮のときには触れることができません。 一瞬近づいてみようかと思ったけど、岩で滑って転んだ為、近づけませんでした。 この人魚の像は昔、何者かによって爆発された事があるらしく、どうやって復活したんかなお・・と密かに一人で思いました



クロンボー城

クロンボー城からは、海を隔てて、懐かしの"スウェーデン"が見えていました。 とてもきれいでした。

地下の牢屋みたいなのは、暗いし、寒いし、怖かったです。

お城の兵隊さんたちの規則は厳しいらしくて、失敗しちゃうと、地下牢に 閉じ込められるんだそうです。 すごくイヤです。

だけど、地上の方の建物は、たくさん工夫がなされてました。すごかったです。



デンマークの自転車

デンマークでは20クローネを入れると自由に自転車が使えるようになっていて 町の至る所で自転車や、自転車をつなぐ鎖がみられました。

自転車を返すと20クローネは戻ってくるので無料レンタルです! デンマークでは「自転車に乗ろう」という日が1年に1日あって、 道路に大きな自転車のオブジェがありました!



おまけ

ポストが・・・

スウェーデン 黄色



デンマーク 赤

